町だより
広報こすど

発行所 小須戸町役場 ☎ 3111
毎月1日発行　印刷所 玉庭印刷所

No.16
昭和49年 7/1

≪7月のこよみ≫

7日　七夕
10日　交通安全宣言県記念日
10日　国土建設週間
19日　海の記念日
21日　家庭の日
23日　土用の丑

人口のうごき

	(49.6.1 現在)	
男	5.116	(－ 7)
女	5.485	(± 0)
計	10.601	(－ 7)
世帯数	2.269	(＋ 1)

河川愛護月間

誇れる郷土に きれいな河川

7月1日より 31日まで

国土の保全と水資源の開発および河川の汚濁防止を目的として七月一日から三十一日までは河川愛護月間が設定され各種の行事が予定されています。

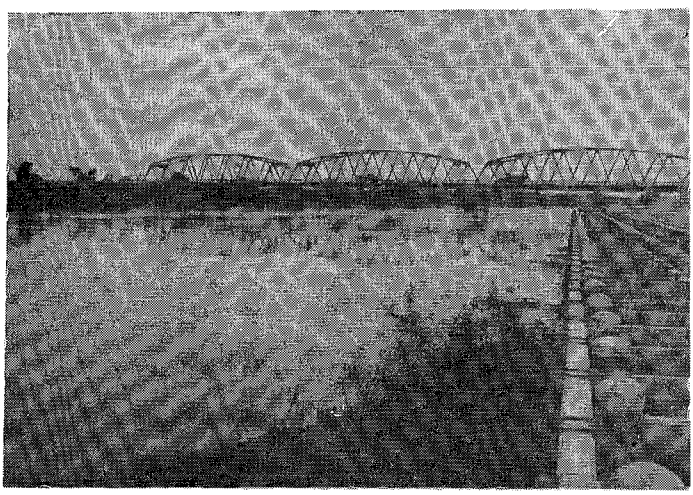
特に建設省ではこの期間中河川愛護の精神を高揚し河川をいつもきれいに保ち、正しく安全に利用する運動を展開します。

小須戸町でも信濃川が最近一部の人の心ない行為（ゴミ捨てなど）のためにひどく汚ごされている地域がありますのでみなさんのご協力を呼びかけています。

例えば河川区域内に一、建築物を取りこわした木材やカワラ等　二、土砂やコンクリートの不用になったもの　三、ゴミその他の汚物や不燃物　四、農業生産者の植木や花木類の剪定したもの、その他いろいろな廃棄物がありますが河川区域内には絶対に捨てないでください。

信濃川はみなさんの生活に不可欠の上水道や農業、工業用水の水源として、とても大切な河川です。ちょっとした不注意から住みよい環境はすぐ破かいされてしまい、そして一度よごれるとすぐには元に戻ることができません。

河川をきれいにし、みんなに親しまれる場所にいたしましょう。



ちいさな協力　きれいな河川

みんなで 赤十字社員に加入しましょう

一世帯に一人は赤十字社員にと、全世帯社員加入を目標として進めております赤十字社員増強運動はみなさんのあたたかいご理解とご協力により昨年度は一、二七三世帯の方々から三七三、三〇〇円のご協力を頂きました。博愛と奉仕の精神により災害救助や血液事業など人命の尊重福祉に貢献することを使命として活動を続けています。日赤事業はすべて社員の方々が毎年納める社費並に寄附金が唯一の資金となっております。本年も社費の納入をお願いいたしますが、まだ社員に未加入の世帯におかれましても一人以上は社員となってこの運動にご協力下さるようお願いいたします。社費額は三〇〇円以上でありご理解とお力に応じ応分のご協力をお願い申し上げます。

尚社費額の一五％と目標超過額の四五％が県支部から町分区に還元され町の社会福祉事業の経費に使用させていただいておりますので本年度目標額三二二千円の目標達成について格段のご協力をお願いいたします。

就業構造基本調査

七月一日

この調査は、昭和三十一年から三年ごとに実施され、今回が七回目に当ります。

国民がどんな産業や、職業に従事して、どのくらいの時間働いているか等の就業状態を明らかにすることを目的としている統計調査です。

調査の結果は、国や地方公共団体の雇用対策をはじめ各種経済施策のための基礎資料として利用されています。

それぞれ町では次の三区域が調査の対象となっており次の調査員が伺いますのでお手数でしょうが調査票の記入提出について皆様の御協力をお願いいたします。

○ウデコキ第一　佐藤　昌
○一番町　森田　登
○矢代田第三・四　轡田治作

七月七日は 参議院選挙の投票日

棄権しないでみんなで投票いたしましょう